

岩手県文化芸術振興指針の実施効果の検証について

1 これまでの経緯

前回（第 21 回）岩手県文化芸術振興審議会において、指針に掲げる評価項目ごとの評価方法について、以下のとおり事務局案を提出したところ、委員からさまざまな御意見が寄せられたところ。

■事務局案

指針に掲げる評価項目ごとに、極力定量化するとともに、現実的に把握可能なものを提示。

■委員の主な意見

- ・ 文化芸術を数字だけで評価できるのか疑問。数字のみにとらわれず、様々な意見の取り方を検討願う。
- ・ 評価項目の調査方法について、例えば、文化施設の利用状況を調査する場合に、公立文化施設だけを対象とするのではなく、民間の文化施設も含めるなど、より全体像が把握できるよう工夫願いたい。
- ・ マンガを活用した情報発信など特徴的な取組について、評価項目に反映されていないのではないか。
- ・ 公共的支援資金の活用度合い等の評価項目について、指針の改訂を受けて助成等の制度がどのように見直されたか、動向を踏まえながら評価すべきではないか。

2 対応方針

(1) 実施効果の検証

指針に掲げる評価項目ごとに、数値化のほか、事例等を織り交ぜながら、数字のみに依らない具体の動向把握に努める。

【具体的な手順】

① 参考指標等の作成

- ・ 定量的な評価項目（※1）については、現実的に把握可能な範囲で数値化に努める。また、数値で捕捉しきれない内容がある場合は、代表的または特徴的な事例を挙げて補足する。
 - ※1 「～が増えているか」等、数量的な増減を問う項目。
- ・ 定性的な評価項目（※2）については、代表的または特徴的な事例を挙げるほか、関連する数値指標等により内容把握に努める。
 - ※2 「～されているか」「～になっているか」等、状態を問う項目。

② 施策の方向ごとの総括・まとめ等

- ・ (1)の参考指標等をふまえて、施策の方向ごとに進捗状況や課題等をまとめる。
- ・ 個別の予算事業の取組状況等、評価項目に反映しきれないもののうち、特徴的なものや関連度の高いものの動向も記載する。

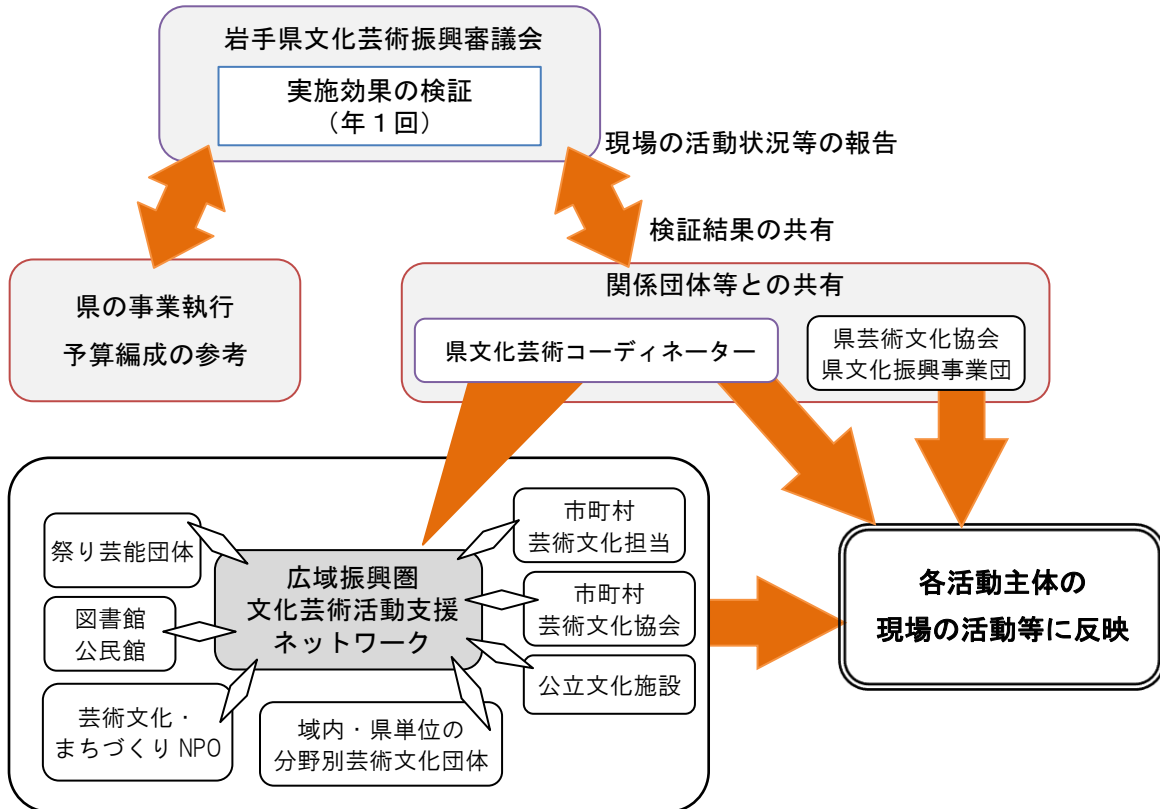
③ 岩手県文化芸術振興審議会における議論

- ・ 事務局が取りまとめた(1)及び(2)について、各委員が把握する実状や専門的な見地からの意見等を聴取し、今後の取組に活かしていく。

(2) 検証結果の反映

検証の結果、明らかになった課題や注力すべき事項について、下記のとおり情報共有するとともに、各活動主体の取組に反映させていく。

- ① 県の事業執行及び予算編成の参考
 - ② 関係団体等との共有
 - 県文化芸術コーディネーター、県芸術文化協会や県文化振興事業団との情報共有
 - 各広域振興圏の「文化芸術活動支援ネットワーク」を通じた情報共有
- ⇒ 各活動主体の現場の活動等への反映



検証のイメージについて

■施策の方向1 日常生活を豊かにする文化芸術情報の発信

評価項目の概況	<p>(記載イメージ: 例)</p> <p>○インターネット等を通じた文化芸術情報の配信状況</p> <p>○世界文化遺産登録及び新規文化財登録に係る取組の動向</p> <p>○公立文化施設等の活用状況 など</p> <hr/> <p>[関連事項]</p> <p>・「いわての文化情報大事典」の今後の改修予定</p> <p>・その他、文化情報の発信に関連する事業の取組状況 など</p>
課題	<p>(記載イメージ: 例)</p> <p>○ホームページの更なる利便性の向上</p> <p>○公立文化施設等の利用率向上 など</p>
今後の方向性等	<p>(記載イメージ: 例)</p> <p>○世界遺産登録5周年を契機とした情報発信</p> <p>○その他、課題を踏まえた取組の方向性 など</p>

No.	評価項目	参考指標等
1	岩手の文化芸術に関するホームページ、SNS、動画サイトなどが増え、あわせてフォローやアクセス数が増えているか	○文化施設や活動団体のホームページやSNSなどの開設状況 ○県ホームページ「いわての文化情報大事典」訪問者数
2	行政広報誌・生活情報誌などで、岩手の文化芸術情報が広く提供されているか	○県及び市町村広報誌における文化芸術情報の掲載件数
3	文化芸術の映像記録が計画的に行われ、広く県民が活用できる状態にあるか	○県ホームページ「いわての文化情報大事典」をはじめ、映像記録の掲載状況
4	文化芸術が個別ではなく、他の文化芸術、景観などと一体的に情報提供されているか	○県ホームページ「いわての文化情報大事典」掲載情報の網羅性等の確認(県のほか、各種機関・団体等での記録・公開状況) 参考指標の取り方について具体的に表記
5	平泉の文化遺産の構成資産などの文化財やそれらに込められた価値、理念について、市町村や関係団体等との連携及び協力により総合的に情報提供されているか	○岩手県の世界遺産保存活用に関する構成団体を実施する保存管理推進のための実施事業数 ○ホームページ「いわて平泉 世界遺産情報局」更新回数
6	生活文化分野における情報発信は、実践できるような紹介になっているか	○県ホームページ「いわての文化情報大事典」の掲載状況(郷土料理のレシピや民謡の音源データ等)
7	世界文化遺産登録、新規文化財指定件数などが増えているか	○世界文化遺産登録及び文化財指定等の件数
8	文化芸術関係施設などへの入込数などが増えているか	○主要な公立文化施設等への来館者数 ・把握対象に博物館・美術館を追加 ・出前講座等の実績を加味

■ 施策の方向3 豊かな創造性の涵養と文化芸術活動への支援

評価項目の概況	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○文化芸術鑑賞機会の状況（地域間格差の解消、学校等での機会など）</p> <p>○地域における伝承活動の状況 など</p> <hr style="border-top: 1px dotted red;"/> <p>[関連事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成制度の見直し状況 ・その他、地域の文化芸術振興に関連する事業の取組状況 など
課題	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○伝統文化の伝承活動・担い手確保</p> <p>○被災地における活動団体の支援 など</p>
今後の方向性等	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○文化芸術に触れる機会の確保</p> <p>○その他、課題を踏まえた取組の方向性 など</p>

No.	評価項目	参考指標等
15	公共的支援資金の活用が増えているか	○文化振興基金等主要助成制度の助成件数
16	学校教育における文化芸術鑑賞の機会が増えているか	○文化振興基金助成事業「いわての芸術家等派遣事業」の派遣学校数 ○文化庁及び青少年文化センター等における芸術事業の実施学校数
17	新進・若手芸術家が育ち、県内外で新たに活動している者が現れているか	○市町村芸術文化協会等への調査 ○文化振興基金の新進・若手芸術家支援関係の事業実績
18	地理的条件などによる不利益を解消する事業が展開され、鑑賞者数が増えているか	○青少年劇場（へき地指定3級以上を対象）及び同種地域で開催する文化振興基金等主要助成事業の鑑賞者数
19	学校教育において地域と連携した伝統文化への取組が強化されるとともに、活性化しているか	○伝統芸能の取組を実施している小学校割合
20	地域の伝承活動を発表する機会が増えているか	○岩手県民俗芸能団体協議会の会議等において、地域における発表機会の状況を聴取
21	平泉の文化遺産に対する県民等の理解と関心が深まり、フォーラムなどの参加者数が増えているか	○各種県民向けのイベント（平泉世界遺産の日シンポジウム、平泉文化フォーラム、平泉町などが主催する関連イベント）への参加者数
22	沿岸被災地において、活動を再開している文化芸術団体や活動者は増えているか	○沿岸被災地の市町村芸術文化協会等への調査
23	学校教育や地域活動の中で、地域の景観への愛着や誇りを育むための取組・活動が行われているか	○重要文化的景観選定地域の保存調査委員会の会議等において、地域における活動状況を聴取 ○景観学習実施学校数 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">追加：景観学習に取り組む学校数を追記</div>

■ 施策の方向 4 文化芸術活動の担い手を支援するネットワークの形成

評価項目 の概況	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○文化芸術活動支援ネットワーク会議の開催状況</p> <p>○NPOや企業等による文化芸術活動の支援状況 など</p> <hr style="border-top: 1px dotted red;"/> <p>[関連事項]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県コーディネーター会議の開催等、ネットワーク会議結果の情報共有 ・その他、文化芸術活動支援体制の構築に関連する事業の取組状況 など
課題	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○文化芸術活動支援ネットワーク会議への参画</p> <p>○活動団体と支援機関等との関係構築（マッチング） など</p>
今後の 方向性等	<p>(記載イメージ：例)</p> <p>○支援関係機関相互の連絡調整体制の確立</p> <p>○その他、課題を踏まえた取組の方向性 など</p>

No.	評価項目	参考指標等
24	文化芸術活動に対する支援ネットワークが各地域できているか	○文化芸術活動支援ネットワーク会議の開催回数
25	各地域の文化芸術活動支援ネットワークに参画している団体数は増えているか	○文化芸術活動支援ネットワーク会議の参加者数
26	文化芸術団体と他の分野の団体による協働が行われているか	○観光・産業イベント等における文化芸術団体の活用状況
27	文化芸術施設相互の連絡調整が強化され、より効果的な施設活用ができているか	○文化芸術施設の連携状況 ○文化芸術活動支援ネットワーク会議への文化芸術施設の参加状況
28	NPO法人等、文化芸術の支援を行う団体が増えているか	○県内に主たる事務所を置く「学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動」を行うNPO法人数及びその活動状況
29	文化芸術活動への企業メセナが増えているか	○企業メセナによる文化芸術団体等を対象とした助成事業の公募概況 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">具体的に募集事例の動向を把握</div>
30	文化芸術活動への理解が深まり、雇用者等への勤務上の配慮が増えているか	○「企業・事業所行動調査」（県政策地域部において隔年実施）における「従業員が行う文化芸術活動への支援」の状況
31	行政機関、住民、団体等が協働し、地域住民主体の景観形成・まちづくり活動が行われているか	○街並み等の文化資源を活用した地域づくり活動の概況把握 ○景観づくりに取り組む地区数